

日本銀行金融研究所貨幣博物館所蔵 富関係資料目録(富上り文句帳・富出番録・富仕法書)

【凡例】

- 1、資料名称は、資料の原題を採録した。原題を欠くものについては適宜( )を付して資料名称とした。
- 2、各項目の採録において、適宜( )を付して内容を補った。
- 3、漢字の表記は、原則として資料表記のままとし、適宜常用漢字に改めた。
- 4、虫損等により判読できなかった部分は、字数分を「□」とした。また、その直後に「(～カ)」と記して内容を補ったものもある。

日本銀行金融研究所貨幣博物館所蔵 富関係資料目録(富仕法書)

資料番号	資料名称	作成年次	主催者・資料作成者等	興行地	富札の組・発行枚数	最高当せん金額	備考(興行定日等)	寸法・縦(mm)	寸法・横(mm)
911385	別段新規御免御富御仕法	天保6年9月	三縁山京御富役所	京四条道場境内	十二支・一印8,000枚宛	百番突留 金1,000両	当未年9月より毎月興行、定日3日	240	334
911386	別段新規御免御富御仕法	天保6年9月	三縁山京御富役所	京四条道場境内	十二支・一印8,000枚宛	百番突留 金1,000両	当未年9月より毎月興行、定日3日	268	406
911387	御仕法		地藏院御用所	京都嵯峨地藏院	十二支・一印4,800枚宛	百番留 金1,000両	札代金2分	306	409
911388	石座御殿御富		(石座御殿)御富御用所	京西洞院仏光寺菅大臣社地	十二支・一印6,000枚宛	第百二拾番 金300両	3・6・9・12月興行、定日2日	242	336
911389	山階御殿御富御仕法		(山科御殿)御富御用所	京寺町誓願寺境内	十二支・一印6,000枚宛	第百番 金500両	3・6・9・12月興行、定日2日	274	395
911390	別段新規御免御富		三縁山御富大阪御用所	大坂長町毘沙門堂境内	十二支・一印6,600枚宛	第百 金1,000両	未4月より毎月興行、定日27日、但し12月は16日	269	381
911391	喜多院殿御富		(喜多院)	泉州堺神明社内	十二支・一印2,500枚宛	百番 金90両	1・4・7・10月興行、定日18日	246	329
911392	別段御免四天王寺御富御仕法	天保6年10月	(四天王寺)御富役所	(四天王寺)境内	十二支・一印3,000枚宛	百番 金100両	未10月より毎月興行、定日21日、本資料に「御守増褒美」1枚貼付	275	409
911393	御富御仕法		紀州熊野三之山御用所	京都錦天神境内、大坂高津宮社地	十二支・一印7,200枚宛	第百 金1,000両	(京都)1・3・5・7・9・11月興行、定日28日、(大坂)2・4・6・8・10・12月興行、定日23日、極月15日	250	346
911394	別段新規御富御仕法		尾州熱田御富御用所	大阪生玉北向八幡社内	十二支・一印8,000枚宛	第百番 金1,000両		391	276
911395	安井御殿御富御仕法	文政8年12月	(安井御殿)	(安井御殿)御境内	札数15,000枚	百番留 金300両		490	165
911396	摂州西成惣社座摩宮御免富		(摂州西成惣社)	(座摩宮)境内	福祿宝恵・7,500枚宛、都合30,000枚	突留メ第百番 金150両	3・6・9・12月興行(定日の記載なし)、「豊前国宇佐八幡富明跡江来ル子年ヨリ毎歳於境内興行」とあり	344	247
911397	御免御富御仕法		尾州御領江州八幡東掛所蓮照寺		十二支・一印6,000枚宛	第百番 金150両	毎月興行(定日の記載なし)	249	338
911398	御免御富		尾州御領江州八幡東掛所蓮照寺		十二支・一印3,600枚宛	百番 金300両	午正月より10ヶ年の間毎月興行(定日の記載なし)	246	341
911399	大須北野山富御仕法		大須御用所		とみさかゑ・一文字3,000枚宛、惣札数15,000枚	二百番突留 金100両	札1枚代銀3匁	155	475
911400	御免御助成		勢州香取法泉寺		丑寅・一印5,000枚宛	百番 金490両	一口掛金1分宛	303	403
911401	御助成		勢州香取法泉寺		とみ・一印5,000枚宛	百番 金300両	掛金銀12匁	272	365
911402	御仕法		仙台御領江州嶋郷徳法寺	江州八日市古保志塚	十二支・一印4,800枚宛	第百 金1,000両	毎月興行(定日の記載なし)	243	345
911403	御免御富目録		肥後鶴崎富会所			本富十番 金3,000両	辰11月1日興行、札代1枚に付正銭6貫800文	363	507
911404	(富仕法書断簡)		肥後熊本千両富会所			本富十番 金1,000両	定日2月1日・11月15日毎年興行、都合揚札3,075枚、「百両以上之儀ハ取御方迄慥成者相添送届ケ可申極ニ御座候」とあり	359	425
911405	(富仕法書断簡)		(豊前宇佐宮)富会所	(豊前宇佐宮)				347	231
911406	一ノ宮御免富		(尾州)一之宮	尾州名古屋広井八幡社内	きひつかみ・一印5,000枚宛	二百番突留 350貫文	錐数200本突、札1枚代124文	164	460
911407	津嶋千両富興行褒美割	寅10月	(津嶋千両富)		惣札数25,000枚	二百番目突留 金1,000両	札代金金1分、突数200番	156	460
911408	津嶋千両富興行褒美割	寅10月	(津嶋千両富)名古屋締役京屋吉兵衛・同近江屋孫右衛門・同丸屋勘三郎・同中野屋林左衛門・同山城屋佐兵衛・同万屋弥八		惣札数25,000枚	二百番目突留 金1,000両	札代金金1分、突数200番	160	559
911409	津島富突興行褒美割		(津島富突)	稻荷医王寺	惣札数10,000枚	突留 金100両	札代金1枚につき銀5匁宛、錐数200番突	160	507
911410	(富仕法書断簡)		八代富会所			本富十番 金1,000両	当丑11月15日・来る寅正月26日毎年両度宛興行	160	396
911411	(富仕法書)		浅草金龍山	浅草金龍山	十二支・各1,700枚宛	突留百番 金100両	子極月22日より毎月22日興行、札料一枚に付2匁5分宛、資料左隅に「文政十二己丑二月」の墨書あり	243	337
911412	寺社江御免之富講御改正仕法覚		(藤崎)	藤崎	札高38,500枚	本富大乙 8貫目	札1枚代100文、中り札数合536本	157	439
911413	畳表入札十万枚一仕方揚札二百枚割合書	辰3月	尾道入札会所			乙札 金3,000両	会定日2月8日差支ニ付3月28日、5月15日、8月28日、10月15日	250	344
911414	畳表入札十万枚一仕方揚札二百枚割合書	辰3月	尾道入札会所			乙札 金3,000両	会定日2月8日、5月15日、8月28日、10月15日、12月8日	259	354

日本銀行金融研究所貨幣博物館所蔵 富関係資料目録(富仕法書)

資料番号	資料名称	作成年次	主催者・資料作成者等	興行地	富札の組・発行枚数	最高当せん金額	備考(興行定日等)	寸法・縦(mm)	寸法・横(mm)
911415	覚		尾道町畳表支配所		畳表入札高6,000枚	畳表100束	畳表1枚代銀札10匁、「但一枚ニ付拾匁換ニシテ六千枚、拾枚一束ニシテ六百束」とあり	285	447
911416	(富仕法書冊子)						以下の富興行の富仕法書を冊子にした資料。滋賀院御殿(興行地:生玉ノ内)、京・大阪御室御所(京四条道場・大坂北のふどうじ)、東・岩倉安井(四条道場)、石座(せい願寺内)、紀州熊野三之山(大坂今宮社地)、大阪三縁山(長町毘沙門堂)、大仏御殿(座磨社内)、蔵人御所、四天王寺(境内)、北野妙蔵院(四条道場)、薄雲御殿(京寺町せい願寺ノ内)、東寺(京四条道場)、山階御殿(寺町誓願寺内)、真如堂(四条道場)、鳥丸御殿(四条道場内)	75	164
911417	京大坂堺褒美金集						以下の富興行の富仕法書を冊子にした資料。熱田宮(興行地:生玉北向八幡ノ内)、滋賀院(生玉ノ内)、京・大阪御室御所(京四条道場・大坂北のふどうじ)、東・岩倉安井(四条道場)、石座(せい願寺内)、紀州熊野三之山(大坂今宮社地)、大阪三縁山(長町毘沙門堂)、大仏御殿(座磨社内)、蔵人御所、四天王寺(境内)、北野妙蔵院(京四条道場)、薄雲御殿(京寺町せい願寺ノ内)、東寺(京四条道場)、山階御殿(寺町誓願寺ノ内)、真如堂(四条道場)、鳥丸御殿(四条道場)、西岩倉山(四条道場内)	75	164
911418	別段新規御免御富御仕法	天保6年9月	三縁山京御富役所	京四条道場境内	十二支・一印8,000枚宛	百番突留 金1,000両	当未年9月より毎月興行、定日3日	486	711
911419	別段新規御免御富御仕法	天保6年9月	三縁山京御富役所	京四条道場境内	十二支・一印8,000枚宛	百番突留 金1,000両	当未年9月より毎月興行、定日3日	512	700
911420	薄雲御殿御富		(薄雲御殿)御富御用所	京誓願寺境内	木火土金水・一字4,000枚宛	第百番 金300両	1・4・7・10月興行、定日1日	397	688
911421	薄雲御殿御富御仕法		(薄雲御殿)御用所	京寺町誓願寺境内	花鳥風月・一字9,000枚宛	第百番 金300両	2・5・8・11月興行、定日3日	346	457
911422	(富仕法書断簡)		富用所	金蓮寺境内	一字10,000枚宛	第百番 金150両		367	466
911423	別段御免四天王寺御富仕法		(四天王寺)御富役所		十二支・一印2,000枚宛	百番 金100両	定日21日	506	635
911424	幸手不動院御免御富宝金附		(幸手不動院)	相森社	簀笠袋珠・各7,500枚宛	百番留 金90両	6・9・12・3月興行、定日21日、札料1匁8分	522	713
911425	甲斐市川御陣場御富宝金附		御富附役人	甲府工町浅間社中	地福円満楽・一組3,000枚宛	突留百番 金90両	1・閏3・6・9・12月興行、定日25日	492	724
911426	栗田御殿御富	卯3月	(栗田御殿)御用所	京錦天神境内	松竹梅・一字10,000枚宛	第百番 金300両	3・6・9・12月興行、定日26日	178	694
911427	御免肥後熊本御富目録		熊本富会所		札高25,000枚	本富十番 金1,000両	札1枚につき金200疋宛、都合突札624枚、定日2月1日・11月15日毎年両度興行	160	667
911428	御免御富目録		肥後熊本大富富会所			本富十番 金1,000両	都合揚札1475枚、定日2月1日・11月15日毎年両度興行	371	512
911429	繁栄講目録	酉12月	日向宮崎中村町元方	銀座	鬮高9,000枚	本鬮十番 金50両	都合揚鬮248本、1枚に付札代1貫文	320	461
911430	御免一ノ宮御富		(一ノ宮)尾州名古屋御富用所	同広井八幡境内	十二支・一支に付3,000枚留メ	百番突留 金500両	錐数100本突・外に花錐100本突、札1枚代金1分	363	478
911431	日本第一借錢山無養寺御富		宝来山七福組	阿多口郡出次第寺	面の皮1000枚・虚言800枚都合1800枚		富仕法書に似せて戯言を書いた資料。「壹番 貳百貫目 なんばしん地力持大判石 両袖米売つゝ足ニてさし上可申候」など	356	490
911432	日本第一借錢山無養寺御富		宝来山七福組	阿多口郡出次第寺	面の皮1000枚・虚言800枚都合1800枚		富仕法書に似せて戯言を書いた資料。「壹番 貳百貫目 なんばしん地力持大判石 両袖米売つゝ足ニてさし上可申候」など	367	496
911433	湯嶋大富宝金附		(湯嶋天神)	(湯嶋天神)	福祿寿松竹梅・各10,000枚宛	百番 別段共 金1,000両	札料金2朱宛、定日毎月22日	234	315
911434	御免足利学校大富宝金附		(足利学校)	西久保八幡宮	山川里・各10,000枚宛	百番 金300両	定日1・4・7・10月15日	235	318
911435	御免大須富褒美割		名古屋口口富会所	同六丁目戸隠寺境内	とみさかゑ・一印に付5,000番留	二百番突留 金350両	錐数200本突、札1枚代金6匁	361	492
911436	御免反物富褒美割		名古屋桑名町三丁目御国産反物鬮会所	同町六丁目戸隠寺境内	十二支・一支に付4,800番留	百番突留 結城嶋4,500反 此代金1,500両	錐数100本と外に花鬮100本突、札1枚代金2分	357	476
911437	産物炭入札拾万枚一仕方		廿日市入札会所			乙札 金1,000両	揚り札都合1,045枚、会定日1・3・5・7・9・11月20日、「正金入ハ正金渡シ、銀札入ハ銀札渡シ」とあり、「宿 廿日市札之辻 宿広平」の墨印あり	337	482

日本銀行金融研究所貨幣博物館所蔵 富関係資料目録(富仕法書)

資料番号	資料名称	作成年次	主催者・資料作成者等	興行地	富札の組・発行枚数	最高当せん金額	備考(興行定日等)	寸法・縦(mm)	寸法・横(mm)
911438	晝表入札拾万枚一仕方揚札二百枚同拾万枚之外過札揚札割合書	乙丑8月	尾道入札会所			乙札 金1,000両	揚札200枚、会定日2月8日・5月28日・8月28日・10月15日	251	458
911439	産物木綿入札拾五万一仕方		因州鳥府木綿入札会所、木綿根取元屋甚治郎・湖山屋平治郎			乙札 金1,000両	揚札200枚、1枚に付銀5匁、会定日3月25日・8月25日	324	453
911440	産物入札拾二万一仕方揚札百二十枚割書		伯州倉吉入札会所			乙札 金1,000両	揚札120枚、会定日12月12日	273	390
911441	産物入札拾万枚一仕方揚札二百五拾枚		伯州根雨溝口入札会所			乙札 金1,000両	揚札250枚、資料右端に「辰十月廿九日入込、晦日溝口ニ而興行」の墨書あり	279	397
911442	麻苧入札改法拾万枚一仕形	亥3月	三次入札場所			三百番乙札 1,000両	会定日1月20日、資料左端に「定宿 井筒屋源次郎」の墨印あり	281	455
911443	材木入札拾万枚一仕方揚札三百二十枚割書		予州今治材木入札会所			乙札 板6,000坪 代金3,000両	揚札320枚、会定日11月5日、「右板一坪ニ付代金ニ歩ト相定」とあり	288	416
911444	御国産入札五万枚一仕方揚札二百枚割書		浜田松原入札会座			大関 鉄117駄 此料35貫目	揚札200枚、1枚に付4匁5分掛、会定日11月20日	275	414
911445	煙草入札改法三万枚一仕方揚札二百五拾枚割書		三原入札会所			乙札 金500両	揚札250枚、会定日3月13日、資料左端に「ヤト布袋や国蔵」の墨書あり	301	451
911446	木綿百人講		丹州笹山講元		松竹梅・合300人	五拾番 (木綿)2,000反 代銀20貫目		249	356
911447	海堀講半仕方五万枚ニ附揚札二百枚		備州片上駅会所			乙札 金500両	揚札200枚	313	476
911448	惣当り反物入札切手目録		イギリス三番シヨヂ	築地入船町七丁目四拾八番於石蔵	切手数5,000枚限り	第百番目 御召縮緬50反	切手1枚に付価金2朱、縮緬1反に付金2円	225	319
911449	覚(売ほうび定)	酉2月	熊野三之山御用所				「目通」の枚数に応じ、熊野三之山御用所から「売ほうび」を渡すことを定めたもの	157	151
911450	覚(売ほうび定)	酉10月	熊野三之山御用所				「目通」の枚数に応じ、熊野三之山御用所から「売ほうび」を渡すことを定めたもの	151	151
911451	錐先褒美	亥9月	熱田御用所				富札屋が取り扱った富札が当せんした場合、主催者であった熱田神宮から富札屋へ報奨金(「錐先褒美」)を渡すことを定めたもの	150	153
911452	稲荷神福賦与興行褒美割		(稲荷神福賦与興行)		いち・惣札数8,000枚	突留 金50両	札代1枚3匁宛、錐数100番突	155	529
911453	神福賦与興行		(神福賦与興行)用所		惣札数6,800枚	突留 金25両	札1枚に付初穂米2升代2匁、200番突	247	350
911454	(富仕法書)		(南都)喜多院殿勘定元・矢掛宿世話人	備中矢掛多聞寺	鶴亀松竹・一ト印10,000人口	百匁 銀18貫目	毎月参会定日5・20日	179	483
911455	伯州大山御寄附講		(伯州大山)御寄附講世話方		寄札30,000枚	乙匁百五拾番 1,800貫文	定日毎年4月24日・9月24日	162	454
911456	津山万人講五万枚之仕方		(津山万人講)講元		50,000枚	乙札百番 金50両	会日当卯12月15日、来辰1月20日・2月15日	288	375
911457	御免和靈宮御靈屋造宮万人講金割附		(和靈宮御靈屋造宮万人講)宇和島城下講元		ならむうみのおくやま・高40,000枚	十三番 50貫目	会合辰6月1日	288	390
911458	鐘楼堂御再建材木講		石座御殿観音堂	(石座御殿)御宝前	十二支・一組1,200枚宛	第拾番 銀3貫目	「毎月御宝前ニおみて札開」とあり	249	345
911459	九条殿御寄附大般若講御米入札四万詰(断簡)		金毘羅御講元		鶴亀松竹梅		会日毎月10・22日、但し11月1日・12月1日興行	256	240
911460	九条殿御寄附大般若講御米入札五万詰		金毘羅御講元		鶴亀松竹梅・一印10,000口宛	百五拾 銀3貫500目	会日毎月10・22日、但し11月1日・12月1日興行	262	417
911461	御室御所真光院殿大般若御寄附御講		(御室御所真光院殿大般若御寄附御講)世話方信者講中	備中宮内青龍山	十二支・各6,000枚宛	五拾番 10貫目		277	389
911462	備中宮内御寄進御講		(備中宮内御寄進御講)世話人信者講中		十二月・一ト印6,000枚宛	五拾番 銀30貫目		272	390
911463	備中宮内御寄附御講		(備中宮内御寄附御講)世話人信者講中		近江八景・一印8,000枚宛	五拾番 銀12貫目		275	370
911464	福満講褒美割合		(福満講)会津惣町檢断・若松勘定方・柳津靈巖山役僧	(興行出張所)赤井町西光寺		第百番 金1,000両	札料1枚付1分2朱	352	476